



平成26年度 「福祉学習を考える集い」を 開催しました！



平成26年8月20日(水)に、町内小・中学校の先生や教育委員会の方々を対象に、みだしの集いを開催致しました。

大阪教育大学の新崎国広准教授をお招きし、「地域福祉を推進するための福祉教育」や、福祉・教育の基本視点として「①相手の立場になって考える心」と「②決してひとりぼっちにしない心」が大切であること等について、学びました。また、学習のポイントや学校や地域で活用できる様々な実践についても学びました。

これからも、本会では「地域における福祉力の向上」に向けて、学校や地域と連携して福祉学習を推進して参ります。



この事業は、「赤い羽根共同募金」の配分金の一部を活用しています。